

# 施設（有料）利用案内

施設使用料 夜間利用は金曜日のみ R2.4.1より変更

区分	午前 9:00-12:00	午後 13:00-17:00	夜間 18:00-22:00	全日 9:00-22:00
雪国文化ホール	2,760	3,680	4,050	9,590
情報交流室	610	820	900	2,140
視聴覚研究室	610	820	900	2,140

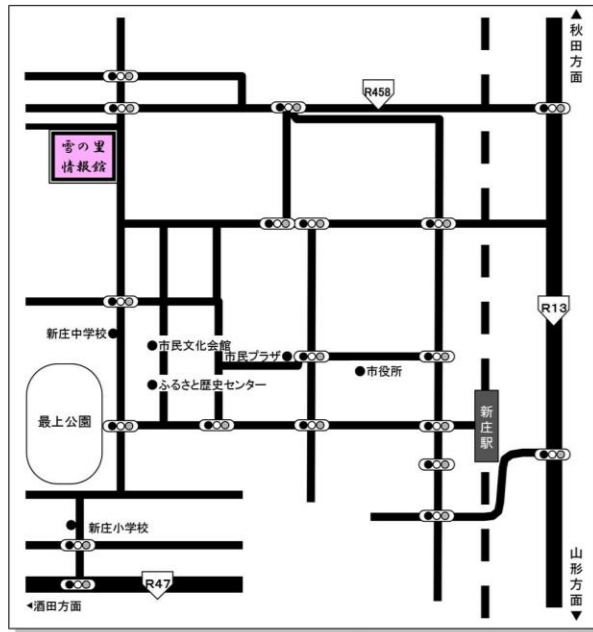
冷暖房使用料

区分	午前 9:00-12:00	午後 13:00-17:00	夜間 18:00-22:00	全日 9:00-22:00
雪国文化ホール	1,110	1,480	1,480	3,680
情報交流室	420	560	560	1,450
視聴覚研究室	420	560	560	1,450

備品使用料 午前・午後・夜間の各区分1回につき

備品品目	単位	使用料	備数	備考
拡声装置 (ホール使用のみ)	一式	1,170	1	ダ`イミックマイク・マイクスタンド` 各1本含
ワイヤレスマイク	1本	520	2	(ピンマイク1本)
ダ`イミックマイク	1本	100	2	
マイクスタンド`	1本	100	2	ロング`・ショート各1本
プロジェクター	1台	1,270	1	スクリーン含む
スクリーン	1本	630	1	

使用料金、使用基準などについては別途注意事項がありますので、直接お問い合わせください。



開館時間 9:00~17:00  
休館日 毎週月曜日  
年末年始 12月29日~1月3日

入館料 無料  
(ボランティアガイド無料、要予約)



## 雪の里情報館

〒996-0086 山形県新庄市石川町4番15号  
TEL:0233-22-7891 FAX:0233-22-7860  
e-mail: yukisato@ic-net.or.jp

ようこそ雪のふるさとへ



## 雪の里情報館



“雪害救済運動発祥の地” 記念碑

雪の里情報館は、雪害救済運動によって昭和8年に設置された、旧農林省積雪地方農村経済調査所(雪調)の跡地に、当時の建物の一部を保存・復元して設置されました。雪調が調査収集した資料約1万7千点と、その後の各機関変遷の過程で収集されたさまざまな雪国・農村経済に関する資料約2万5千点の計4万2千点余を収蔵しています。また、現在も雪国の情報を総合的に収集し、各種のセミナー・展示などを中心に“雪のふるさとづくり”情報を発信しています。

## 雪国の歴史を紡ぐ

積雪地方農村経済調査所の功績を今に伝える



## 資料

雪国と非積雪地方との不平等さを訴え、中央政府に雪国への目を向けさせた雪害救済運動と、それによって、雪国の地域振興を目的として新庄に設置された全国初の雪調(旧農林省積雪地方農村経済調査所)の貴重な資料約1万7千点を収蔵しています。

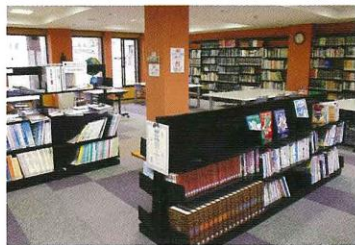
雪害救済運動や雪調の功績をわかりやすく今に伝える展示。子供から大人まで、雪国の暮らし、風俗、歴史を学ぶことができます。

## 展示



## 雪国の現代が集う

現代の利雪、親雪・・・  
現代の雪国の情報が集積する場



## ライブ ラリー

雪の里情報館には今も各地からさまざまな情報が寄せられます。各学会、研究機関、団体から寄せられた情報や、独自に収集した雪に関する書籍は多岐にわたり、それらは整理され、必要に応じていつでもご覧いただけます。

## ギャラリー

雪国に根ざした地元の伝統  
工芸、芸術などを紹介する雪  
国ギャラリー。



## 雪国の未来を考える

共に語らい、学び、未来を展望する



## セミナー

雪の里情報館では、いろいろな講師を招き、雪に関するセミナーを開催しております。また、雪国総合研究所、克雪技術研究協議会などを通して、過去や現在の雪国を分析・検証し、未来の雪国のあり方を展望する場としても活用されています。

雪国の将来を担う子供たちに、雪の良さ・楽しみ方を伝える。これは、雪国の未来のためにとっても重要なことです。雪の里情報館では、雪体験フィールドワークなどを通して、それらに取り組んでいます。

## 体験

